
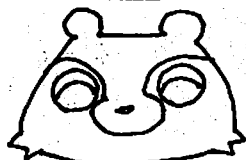







1ねん かていがくしゅう けいかくひょう④

くみ なまえ()

	6がつ1・2にち(げつ・か)	かていがくしゅう1にちめ	かていがくしゅう2にちめ	かていがくしゅう3にちめ	かていがくしゅう4にちめ
あさのかい 8:30~9:00	たいおんをはかって、けんこうかんさつかあどに きにゅうする / あさがおにみずやりをする				
1じかんめ 9:00~9:45	ぶんさん とうりう び	せいかつ ★プリント「こうていたんけん」 ・がっこうのほおむべえじ 「こうていたんけん」をみる	おんがく ・きょうかしよp12~13をみて、「さんぽ」を うたう (がっこうのほおむべえじどうがも あります)	ずこう ・ねんどのすたんぶをする ※さんこうどうが がっこうほおむべえじ「ねんどのすたんぶ」	しよしゃ ・きょうかしよp10~11を2かいよんで、 うすいせんをていねいになぞる ・p11できたかなをなぞる
2じかんめ 9:50~10:35		てくご ・きょうかしよp50~51を3かいよむ ★ひらがなプリント「た」	こくご ・きょうかしよp52~58を1かいよむ ・なんのとりがでてきたか、いえのひとに つたえる ★ひらがなプリント「け」	こくご ・きょうかしよp52~54を2かいよむ ・きつつきは、とがったくちばしで、なにを するか いえのひとにつたえる ・きつつきのえさは、なにかいえのひとに つたえる ★ひらがなプリント「そ」	こくご ・きょうかしよp55~56を2かいよむ ・おうむは、まがったくちばしで、なにをする か いえのひとにつたえる ・おうむのえさは、なにかいえのひとに つたえる ★ひらがなプリント「ち」
10:35~11:00		やすみじかん			
3じかんめ 11:00~11:45		さんすう ・きょうかしよp24・25のえをみて、かけっこを しているどうぶつたちが みぎからなんびきめ ひだりからなんびきめか をかんがえる ・p24のしたの ねずみのえをみて ○○め が つくときと そうでないときの ちがいを かんがえる ・p25のしたの えを ことばのとおり まるで かこむ ★さんすうぶりと⑤をする	さんすう ・きょうかしよp25の ふうせんのえをみて それぞれのいろのふうせんが うえから なんこめ したからなんこめか を かんがえる ・きょうかしよp26をこえにだして2かいよむ ・11と12のいいかたをれんしゅうする ・いぬやいのしとおなじように、ほかのいき ものも、なんびき、なんびきめかをいいかえ てよむ ★さんすうぶりと⑥をする	さんすう ・きょうかしよp28を こえにだして2かい よむ ・p29のえと おなじこくにもけいの とけいのはりをあわせる ・なんじ なんじはんのもんだいをいえの ひとにだしてもらい もけいのとけいを つかってはりをあわせる ★さんすうぶりと⑦をする	さんすう ・きょうかしよp30のもんだいに こたえる ・きょうかしよp176をこえにだしてよむ ★さんすうぶりと⑧をする
4じかんめ 11:50~12:35		たいいく ・いえで できる うんどうに とりくむ (うんどうかあどに かいてあることを する) (はれたひは そとで なわとびを する) ・たいいくを じぶんで できる れんしゅうをする	たいいく ・いえで できる うんどうに とりくむ (うんどうかあどに かいてあることを する) (はれたひは そとで なわとびを する) ・たいいくを じぶんで できる れんしゅうをする	たいいく ・いえで できる うんどうに とりくむ (うんどうかあどに かいてあることを する) (はれたひは そとで なわとびを する) ・たいいくを じぶんで できる れんしゅうをする	たいいく ・いえで できる うんどうに とりくむ (うんどうかあどに かいてあることを する) (はれたひは そとで なわとびを する) ・たいいくを じぶんで できる れんしゅうをする
12:35~1:30	ちゅうじくひるやすみ				
5じかんめ 1:30~2:15	こくご ・ひらがなプリントのおしをする (かていがくしゅう3にちめにも、おしを するじかんがあります。はなまるめざして ていねいにとりくみましょう) ★ひらがなプリント「に」	おんがく ・こうかをうたう (がっこうのほおむべえじどうがもあります)	どうとく ・きょうかしよp22「つばめ」を こえにだして よむ ・つばめの おせわを していた おとうさん おか あさんの きもちを かんがえる ・さいごに「らいねんも きてね」といった わたし の きもちを かんがえながら どうとく のおと p8に ○を つける	こくご ・ひらがなぶりとのおしが、のこっていた らていねいにとりくむ ・いえにあるほんをよむ	にほんご ・きょうかしよp16~17を2かいよむ ・まなび1 からだをつかって「き」になりきる ・まなび2 からだをつかって「はな」がひらく ときのようすをあらわしてみる
おたすけたいむ 2:20~2:50 かえりのかい 2:55~2:00	いえの しごとにとりくもう きょうの ふりかえりに いろをぬる				
きょうの ふりかえり	じかんわりを いしきてすこせた・あたらしく できるようになったことがあったら、ためきに いろをぬろう				
					

たいいくを するときは、
ぬいだふくを たんで
たいいくぶくろに しましましょう